

平成 23 年度 文化財保護事業計画

1. 委員会・・・・・・「清須市文化財保護条例」（平成 17 年 7 月 7 日条例第 85 号）
「清須市文化財保護規則」（平成 17 年 7 月 7 日教育委員会規則第 31 号）に基づいて設置。
文化財保護審議会 年一回開催
2. 文化財保護・・・・時代推移の中で先人が残した貴重な文化財産を後世に残すべく、
郷土の歴史の特徴をあらわした文化財資料を中心に保存と保護を
図る。
- (1)収集・保存 ①寄贈文化財関係資料の受け入れ
②収蔵品の修繕
- (2)調査・研究 ①収蔵資料の整理
②民具資料室の整理
③埋蔵文化財の調査
3. 啓発活動・・・・生活様式及び社会環境の変化の中で、失われていく文化遺産（資
料・民俗・環境・自然）の大切さを理解し、文化財愛護と保護活
動への意識向上を図る。
- (1)清須市文化財収蔵品展
期 日 未定（予定）
会 場 清須市はるひ美術館
テーマ 未定
展示内容 未定

(2)文化財講座・講演会

- ・文化財講座 会 場 清洲市民センター

回	月／日	内 容	講 師（敬称略）
1	5月26日	町名の清須越	元小学校教諭 坪井文一
2	6月23日	清洲城跡の変遷（仮）	名古屋大学附属図書館研究開発室 研究員 石川 寛
3	7月28日	縄文時代の朝日遺跡	県埋蔵文化財センター 調査研究員 川添 和暁
4	8月25日	あたらしい朝日遺跡像をかながえる	県埋蔵文化財センター 調査研究員 永井 宏幸
5	9月22日	清須産物考	清須市教育委員会 歴史文化振興室 安達 奈々

・文化財講演会

①「朝日遺跡からみる邪馬台国時代」

講 師 愛知県埋蔵文化財センター副センター長
NPO 法人 古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク理事長 赤塚次郎氏

期 日 平成 23 年 9 月 4 日（日）

開催場所 清洲市民センター

②「清須越の名古屋商人－伊藤次郎左衛門家を中心に－」

講 師 愛知学院大学名誉教授 林 董一氏

期 日 平成 24 年 1 月 28 日（土）

開催場所 にしび創造センター

(3)文化財関係刊行物の販売

(4)清須市史の編さん準備 資料調査、収蔵資料の台帳作成・データベース化

4. 施設管理・運営・・・各方面からの寄贈によって集まった貴重な文化財資料の保存・管理に努めるとともに、それらを整理・展示して広く一般公開を図る。

- (1)問屋記念館 ①会館日数 302 日（63 日休館）を予定
②冊子販売 第一集から第十一集（第六集を除く）を販売
③展示の充実を図る。

(2)新川民具資料室 収蔵品の整理を行なう

(3)春日公民館郷土資料室 休室

5. 指定文化財補助・・・「市指定文化財」に対して、その修理・管理・公開について補助する。

(1)修理費補助 有形民俗文化財（山車）

(2)管理費補助 ①有形文化財
②有形民俗文化財（山車）
③天然記念物

(3)公開費補助 ①有形民俗文化財（山車）
②その他